

平成 23 年度事業報告及び歳入歳出決算報告

1 事務局関係

ア 平成 23 年度通常総会を下記のとおり開催した

日時 平成 23 年 4 月 9 日（土） 9：00～12：00

場所 さいたま市大宮ソニックシティ 市民ホール

イ 理事会を下記のとおり開催した

回	開催日時	場所	議事内容
1	H23 年 4 月 9 日(土) 12：30～12：30 出席者 15 名 杉山、齊藤、堀口、若林、遠藤、柴崎、千賀、 竹本、大塚、榊原、竹内、小林、平野、安藤、 瀬川 委任者 0 名 欠席者 0 名 監事 2 名 海津、松本	さいたま 市大宮ソ ニックシ ティ	1.三役・常務理事 互選 2.事務連絡
2	H23 年 5 月 18 日(水) 13：30～17：00 出席者 14 名 杉山、齊藤、堀口、若林、遠藤、柴崎、千賀、 竹本、大塚、榊原、竹内、小林、安藤、瀬川 委任者 0 名 欠席者 1 名 平野 監事 0 名	協会事務 所	1.総会・学会総括 2.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 各種届出・事務手続きについて 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 本年度ブロック助成金について 総務部会報告について 市町村合併による住所変更について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 平成 23 年役員について 研修部：新人研修会について 埼玉県社会福祉協議会研修委員会への 役員選出について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費請求について 3.その他：東日本大震災に関する支援について 公益法人制度改革について
3	H23 年 6 月 29 日(水) 13：30～17：00 出席者 12 名 杉山、齊藤、堀口、若林、遠藤、柴崎、千賀、 大塚、榊原、竹内、安藤、瀬川 委任者 3 名 竹本、小林、 平野 欠席者 0 名 監事 1 名 松本	さいたま 共済会館	1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 各種届出・事務手続きについて 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 幹事選出、部局分担について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 研修部：新人研修会について

			<p>調査研究補助の申請について 東日本大震災における当協会会員の支援活動調査票について 第2回全体研修会について 財務部：会費納入状況について 2.各部局内事業検討（理事幹事合同役員会）</p>
4	<p>H23年7月27日(水) 13:30～17:00 出席者 15名 杉山、齊藤、堀口、若林、遠藤、柴崎、千賀、竹本、大塚、榊原、竹内、小林、平野、安藤、瀬川 委任者 0名 欠席者 0名 監事 1名 海津</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 協会事務所・事務所員について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 研修部：新人研修について 第2回全体研修会について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費納入状況について 3.その他：公益法人制度改革について 当協会顧問について</p>
5	<p>H23年9月14日(水) 13:30～17:00 出席者 14名 杉山、齊藤、堀口、若林、遠藤、柴崎、千賀、竹本、大塚、榊原、竹内、小林、安藤、瀬川 委任者 0名 欠席者 1名 平野 監事 2名 海津、松本</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 協会事務所・事務所員について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 研修部：新人研修について 第2回全体研修会について 学会・全体研修会について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費納入状況について 2.その他：公益法人制度改革について 当協会顧問について</p>
6	<p>H23年10月18日(火) 13:30～17:00 出席者 12名 杉山、齊藤、遠藤、柴崎、千賀、竹本、大塚、榊原、竹内、小林、安藤、瀬川 委任者 2名 堀口、若林 欠席者 1名 平野 監事 0名</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 研修部：新人研修について 学会・全体研修会について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費納入状況について 2.その他：公益法人制度改革について 第1回日本小児在宅医療支援研究会について</p>

7	<p>H23年11月30日(水) 13:30~17:00 出席者 12名 齊藤、若林、遠藤、柴崎、千賀、竹本、大塚、 榊原、竹内、小林、安藤、瀬川 委任者 2名 杉山、堀口 欠席者 1名 平野 監事 0名</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW Saitama」について 研修部：新人研修について 学会・全体研修会について 東日本大震災における当協会会員の支 援活動調査票について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費未納督促について 2.その他：公益法人制度改革について 平成24年度通常総会について</p>
8	<p>H23年1月19日(水) 13:30~17:00 出席者 13名 杉山、齊藤、堀口、太田、若林、遠藤、千賀、 金子、海津、大塚、榊原、小林、加藤 委任者 0名 欠席者 2名 平野、入田 監事 2名 平山、松本</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW さいたま」の名称変更に伴う 運営要領第5条(2)のオの変更について 所属機関名簿について 理事・監事改選について 研修部：中堅研修会について 学会・全体研修会について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費未納督促について 2.その他：平成23年度通常総会について</p>
9	<p>H23年2月2日(水) 13:30~17:00 出席者 11名 杉山、齊藤、堀口、若林、遠藤、千賀、海津、 大塚、榊原、平野、加藤 委任者 2名 太田、小林 欠席者 2名 金子、入田 監事 1名 松本</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 理事・監事改選について 研修部：中堅研修会について 学会・全体研修会について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費未納督促について 2.その他：平成23年度通常総会について</p>
10	<p>H23年2月23日(水) 13:30~17:00 出席者 11名 杉山、齊藤、若林、遠藤、千賀、金子、海津、 大塚、榊原、平野、加藤 委任者 4名 堀口、太田、 小林、入田 欠席者 0名 監事 0名</p>	協会事務所	<p>1.各部局事業について 事務局：各団体からの依頼について 総務部：ブロック活動報告 会員状況について 「MSW Saitama」について 所属機関名簿について 理事・監事改選について 研修部：中堅研修会について 学会・全体研修会について 社活部：医療福祉相談会について 財務部：会費未納督促について</p>

ウ 下記のとおり他団体との連絡調整を行った

◎ 平成 22 年 6 月 26 日（土）

（社）埼玉県社会福祉士会第 5 回通常総会・第 13 回埼玉県社会福祉士学会開会式に  
杉山会長出席

◎ 平成 22 年 6 月 20 日（日）

（社）埼玉県障害難病団体協議会平成 22 年度定期総会・特別研修会に祝電送付

◎ 平成 22 年 8 月 14 日（日）

第 7 回東京プライドパレードを後援

◎ 平成 22 年 11 月 26 日（日）

埼玉県言語聴覚士協会北部ブロック研修会へ齊藤副会長講師派遣

◎ 平成 23 年 2 月 24 日（木）

埼玉県社会福祉協議会第 1 回福祉研修委員会に大塚理事出席

エ （社）日本医療社会事業協会との連絡調整を行った

◎ 平成 22 年 5 月 28 日（金）

第 5 回全国医療ソーシャルワーカー協会会長会議（長野大会）に杉山会長出席  
都道府県協会研修担当者会議（長野大会）に海津研修部長出席

オ 新公益法人制度に対する準備を行った

◎ 平成 22 年 6 月 4 日（木）

平成 22 年度公益法人実務研修会に遠藤理事出席

◎ 平成 22 年 9 月 5 日（水）

新公益法人制度に関する勉強会を行った

講師 弁護士 木下正一郎先生

◎ 平成 22 年 11 月 12 日（木）

公益法人移行に伴い主務官庁との連絡調整を齊藤副会長、堀口副会長実施

カ 協会事務所の管理運営を行った

キ ホームページの管理運営を行った

## 2 総務部関係

### ア 会員情報の把握及び会員の拡大に努めた

入会者数 62 人  
 退会者数 22 人  
 現在会員数 535 人 (1号 531 人、2号 4 人)

\* H23.2.23 理事会 現在

### イ 理事・監事の選出を行った

### ウ ブロック活動

#### ◎ 研修、情報交換等を行った

#### 東部ブロック 責任者：大塚由美子（三郷中央総合病院）

日時	開催場所	内容	参加人数
H22年6月25日	越谷市内	交流会	34名
H22年7月23日	越谷サティ	研修会「事例検討会 #1」 テーマ「プロフェッショナルとしての実践力強化」	36名
H22年9月3日	越谷サティ	研修会「事例検討会 #2」	33名
H22年10月8日	越谷サティ	研修会「事例検討会 #3」	30名
H22年11月19日	越谷サティ	研修会「事例検討会 #4」	34名
H23年1月21日	越谷市内	交流会	32名
H23年2月4日	越谷サティ	研修会「事例検討会 #5」	32名

ブロックニュース発行 平成22年7月、10月、12月、平成23年3月

エコキャップ回収活動：第1回収 9920個（12.4人分のワクチン、約78kgのCO2削減）

#### 西部ブロック 責任者：政元夕佳（霞ヶ関南病院）

日時	開催場所	内容	参加人数
H22年7月28日	川越市東口多目的ホール	ブロック会	65名
		研修会「スーパービジョンとバーチャル」 講師：杉山明伸氏（埼玉県立大学）	65名
H23年2月2日	川越西文化会館	研修会「人が人を支えるということ ～対人関係の中でのあなた自身の引き出し方～」 講師：小島庸子氏（関越病院）	65名

ブロックニュース発行 平成22年6月、11月、平成23年2月

#### 南部ブロック 責任者：五十嵐一也（のぞみ病院）

日時	開催場所	内容	参加人数
H22年7月30日	JACK大宮	ブロック全体会	30名
	さいたま市内	交流会	名

H22年10月23日	JACK大宮	研修会「地域包括支援センターの業務とMSWに望むこと」 講師：千賀英昭氏（松伏町地域包括支援センター）	28名
	さいたま市内	交流会	14名
H23年2月19日	自治医科大学附属さいたま医療センター	研修会「MSWとは…私たちの進む道」 講師：杉山明伸氏（埼玉県立大学）	63名
	さいたま市内	交流会	23名

ブロックニュース発行 平成22年6月、9月、11月、平成23年1月(臨時号)、3月

北部ブロック 責任者：田中孝治（深谷赤十字病院）

日時	開催場所	内容	参加人数
H22年7月29日	寄居町中央公民館	研修会「法テラスの機能と役割について」 講師：村上理都子氏（法テラス秩父法律事務所）	27名
		交流会	27名
H22年11月9日	ひがしまつやま市総合福祉エリア	研修会「ひがしまつやま市総合福祉エリアの見学」	24名
		交流会	24名
H23年3月28日	熊谷文化創造館 さくらめいと	事例検討会 講師：曾根直樹氏（東松山市社会福祉協議会）	名

ブロックニュース発行 平成22年8月、12月、平成23年 月

- ◎ 幹事の選出を行った
- ◎ 協会内各実行委員会の実行委員候補の選出を行った

エ 機関紙「MSWさいたま」を発行した

- ◎ 第88号 H22.7.31
- ◎ 第89号 H23.1.30
- ◎ 第90号 H23.3.

オ 所属機関名簿を発行した

### 3 研修部関係

ア 新人研修会

日時 平成22年 7月 17日（土）14:00～17:00  
平成22年 8月 28日（土）14:00～17:00  
平成22年 10月 16日（土）14:00～17:00  
平成22年 11月 13日（土）14:00～17:00  
平成22年 12月 11日（土）14:00～17:00

場所 埼玉会館

## 内 容 【総論】

第 1 回 医療ソーシャルワーカーになっていくために

講師 杉山明伸氏（埼玉県立大学）

協会紹介・ブロック別自己紹介

第 2 回 変化の時代と SW

講師 野田妙子氏（リハビリテーション天草病院）

## 【各論】

第 1 回 面接技術

講師 角三美穂氏（介護老人保健施設きんもくせい）

★後半 事例を通してのグループワーク

第 2 回 地域連携

講師 榊原次郎氏（霞ヶ関南病院）

千賀英昭氏（松伏町地域包括支援センター）

塚田祐子氏（自治医科大学附属さいたま医療センター）

御法川志穂氏（介護老人保健施設きんもくせい）

※50 音順

★後半 事例を通してのグループワーク

第 3 回 院内における組織について

講師 土屋志穂氏（埼玉セントラル病院）

★後半 事例を通してのグループワーク

参加者 総論 1 回目 57 名、2 回目 55 名

各論 1 回目 49 名、2 回目 39 名、3 回目 46 名（修了認定者 48 名）

## イ 中堅研修会

さいたま市介護支援専門員協会に参加依頼した

日 時 平成 23 年 2 月 5 日（土） 14:00～16:30

場 所 さいたま市大宮ソニックシティ 会議室 603 号室

講 師 高橋志保子氏（高橋クリニック副院長）

テーマ 「在宅診療を通して考える医療と介護の連携

～ソーシャルワーカーやケアマネジャーに求められる視点～」

参加者 52 名

## ウ 全体研修会

日 時 平成 23 年 4 月 9 日（土）

場 所 さいたま市大宮ソニックシティ市民ホール

講 師 野口裕二氏（東京学芸大学 教育学部教授）

テーマ 「ナラティブ・アプローチとは何か」

## エ 社団法人 埼玉県医療社会事業協会学会

日 時 平成 23 年 4 月 9 日（土）

場 所 さいたま市大宮ソニックシティ市民ホール

講 評 平岡久仁子氏（帝京大学医学部附属病院 総合相談部 医療福祉相談室  
課長補佐）

オ ブロック研修活動への支援

カ 自主的な研修活動への支援

今年度調査研究補助金該当者なし

#### 4 社会活動部関係

ア 医療福祉相談事業

埼玉県社会福祉士会との共催で医療福祉相談会を実施した

\* 医療福祉相談会

- 1) 日 時 平成 22 年 11 月 28 日（日） 11:00～16:30  
平成 22 年 12 月 5 日（日） 11:00～16:30  
平成 23 年 1 月 16 日（日） 11:00～16: 30  
平成 23 年 1 月 30 日（日） 11:00～16: 30

方 法 面接相談会場（東上パークビルヂング B1階）

相談員 24 人（埼玉県社会福祉士会会員 3 名含む）

<相談状況>

相談者	相談員数
19 名	協会員 21 名
	社会福祉士会 3 名

<相談内容詳細>

	件数（延べ）
社会復帰に関する心配がある・就労に関する情報が欲しい	3 件
入院や治療に対しての不安や迷いを持っている	0 件
家族関係やその他の人間関係について相談したい	2 件
治療費や生活費などに心配がある	11 件
医療機関・福祉施設サービスについて知りたい	2 件
退院先が決まっていない・退院に不安を持っている	0 件
介護保険に関する相談	0 件
各種制度の紹介（障害者手帳、成年後見制度、特定疾患等）	4 件

<来場者アンケート（来談者 19 名より）>

項 目	回 答
相談会は役に立ちましたか？	大変役に立った：14 名 一部役に立った：5 名
交通	便利だった：17 名 無回答 2 名



相談しやすい環境	相談しやすかった：15名 無回答4名
医療 SW、社会福祉士を知っていたか	知っていた：10名 知らなかった：9名
医療福祉相談会を知っていたか	知っていた：6名 知らなかった：13名
開催回数	年3回程度：3名、年2回程度：7名 年1回程度：9名

- イ 埼玉県社会福祉士会とともに、埼玉県重度心身障害者医療費助成制度の対象者に精神障害者を加える要望書を提出

## 5 財務部関係

- ア 会費納入率の向上に努めた
- イ 適正な予算の執行に努めた
- ウ 財務事務処理の効率化に努めた

**平成22年度歳入歳出決算報告書**  
 収支計算書  
 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

単位:円

1 収入の部					
大科目	中科目	予算額	決算額	差異	備考
会費収入		4,662,000	3,815,000	▲ 847,000	会費7,000
	1号会員収入	3,710,000	3,325,000	▲ 385,000	475名
	2号会員収入	42,000	35,000	▲ 7,000	6名
	過年度収入	910,000	455,000	▲ 455,000	65口
補助金収入		0	0	0	
	補助金収入	0	0	0	
その他の収入		130,000	311,965	181,965	
	研修会参加費	100,000	181,000	81,000	新人研修会参加費等
	広告料	0	0	0	
	相談会協賛費	30,000	30,000	0	
	ブロック助成金返還	0	100,965	100,965	
雑収入		800	420	▲ 380	
	利子等	800	420	▲ 380	
	雑収入	0	0	0	
当期収入合計(A)		4,792,800	4,127,385	▲ 665,415	
前期繰越収支差額		1,605,048	1,605,048	0	
60周年準備金		0	0	0	
収入合計(B)		6,397,848	5,732,433	▲ 665,415	
2 支出の部					
大科目	中科目	予算額	決算額	差異	備考
事業費		4,181,000	2,610,289	▲ 1,570,711	
	会議会場費	375,000	399,823	24,823	
	旅費交通費	260,000	124,590	▲ 135,410	
	通信運搬費	940,000	329,536	▲ 610,464	
	印刷製本費	1,180,000	606,365	▲ 573,635	
	消耗品費	60,000	28,400	▲ 31,600	
	備品	20,000	7,980	▲ 12,020	
	謝金	300,000	285,000	▲ 15,000	
	助成金	740,000	700,000	▲ 40,000	
	人件費	200,000	82,900	▲ 117,100	
	会費	21,000	3,000	▲ 18,000	
	渉外費	60,000	21,595	▲ 38,405	
	雑費	25,000	21,100	▲ 3,900	
管理費		2,160,000	1,577,323	▲ 582,677	
	賃借料等	1,350,000	1,151,425	▲ 198,575	
	水道・光熱費	260,000	162,457	▲ 97,543	
	会議会場費	50,000	11,948	▲ 38,052	
	旅費交通費	160,000	141,130	▲ 18,870	
	通信運搬費	85,000	66,960	▲ 18,040	
	印刷製本費	10,000	0	▲ 10,000	
	消耗品費	35,000	6,103	▲ 28,897	
	人件費	60,000	33,300	▲ 26,700	
	備品	90,000	4,000	▲ 86,000	
雑費	60,000	0	▲ 60,000	保険料・司法書士委託料	
予備費		56,848	0	▲ 56,848	
	予備費	56,848	0	▲ 56,848	
	積立金	0	0	0	
仮払い		0	0	0	
	仮払い	0	0	0	
当期支出合計(C)		6,397,848	4,187,612	▲ 2,210,236	
当期収支差額		▲ 1,605,048	▲ 60,227	1,544,821	
次期繰越収支差額		0	1,544,821	1,544,821	

注1: 当期収支差額=(A)-(C) 次期繰越収支差額=(B)-(C)

注2: この決算書は、「公益法人会計基準」をもとに作成してあります。

- \* 基本財産 2,581,589円
- \* 専属職員準備 500,000円
- \* 60周年準備 101,758円

# 財 産 目 録

平成23年3月31日現在

単位:円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
埼玉りそな銀行県庁支店 普通預金	1,544,821		
未収金(年会費)	1,209,600		
流動資産合計		2,754,421	
2 固定資産			
(1)基本財産			
郵便局 定額貯金(基本財産)	2,581,589		
(2)特定資産			
埼玉りそな銀行大宮支店 普通預金	601,758		
固定資産合計		3,183,347	
資産合計			5,937,768
II 負債の部			
1 流動負債		0	
2 固定負債		0	
負債合計			0
正味財産			5,883,168

# 貸借対照表

平成23年3月31日 現在

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1.流動資産</b>			
現金	0	0	0
預貯金(普通預金)	1,544,821	1,605,048	▲ 60,227
未収金(年会費)	1,209,600	1,155,000	54,600
流動資産合計	2,754,421	2,760,048	▲ 5,627
<b>2.固定資産</b>			
(1)基本財産			
預貯金(定期預金)	2,581,589	2,581,589	0
(2)特定資産			
専属職員準備資産	500,000	500,000	0
60周年準備資産	101,758	101,586	172
固定資産合計	3,183,347	3,183,175	172
<b>資産合計</b>	<b>5,937,768</b>	<b>5,943,223</b>	<b>▲ 5,455</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1.流動負債</b>	0	0	0
<b>2.固定負債</b>	0	0	0
<b>負債合計</b>	0	0	0
<b>III 正味財産の部</b>			0
<b>1.指定正味財産</b>			
埼玉県補助金	0	0	0
専属職員準備資産	500,000	500,000	0
60周年準備資産	101,758	101,586	172
<b>2.一般正味財産</b>	5,336,010	5,341,637	▲ 5,627
<b>正味財産合計</b>	<b>5,937,768</b>	<b>5,943,223</b>	<b>▲ 5,455</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>5,937,768</b>	<b>5,943,223</b>	<b>▲ 5,455</b>

# 正味財産増減計画書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

単位：円

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取会費	3,815,000	3,927,000	▲ 112,000
②事業収益	311,965	416,161	▲ 104,196
③受取負担金	0	0	0
④雑収入	420	6,248	▲ 5,828
経常収益計	4,127,385	4,349,409	▲ 222,024
(2)経常費用			0
①事業費	2,610,289	2,643,185	▲ 32,896
②管理費	1,577,323	1,562,195	15,128
③60周年準備繰出額	0	0	0
④専属職員繰出額	0	0	0
経常費用計	4,187,612	4,205,380	▲ 17,768
当期経常増減額	▲ 60,227	144,029	▲ 204,256
2.経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 60,227	144,029	▲ 204,256
一般正味財産期末残高	▲ 60,227	144,029	▲ 204,256
II 指定正味財産増減の部			
①受取補助金	0	0	0
②60周年準備繰入額	101,758	101,586	172
③専属職員繰入額	500,000	500,000	0
当期指定正味財産増減額	601,758	601,586	172
前期繰越正味財産額	1,605,048	1,462,019	143,029
III 正味財産期末残高	1,544,821	1,605,048	▲ 60,227

## 平成 23 年度事業計画及び歳入歳出予算

### 1 基本方針

2008 年のリーマンショック以降の世界経済危機の影響は未だに払拭されず、わが国においても、厳しい雇用情勢と度重なる社会保障の削減のなか、倒産やリストラ、賃金の下落や非正規雇用の拡大、高い失業率に見られる青年の長期失業の増大などにより、貧困のすそ野は勢いを増して広がりをみせています。

また、地域の格差は広がり、「医療難民」「介護難民」、「移動難民」や「買い物難民」さらには「無縁社会」などの言葉が作り出されているように、地域社会の崩壊をもまねいています。

しかし、2009 年 8 月に景気回復と「社会保障の削減路線を是正する」と公約して誕生した新しい政権は、消費税引き上げを含む「税制・社会保障の一体改革」として、増税や年金改悪、生活保護法の見直し、軽度要介護者のサービスを保険から切り離す「介護保険制度改正」、公的保育から後退する「子育て新システム」への検討などの政策転換を行い、私たち国民の生活不安を増大させ、政治の混迷とともに社会の閉塞感を広げています。

このような状況のなか、私たちソーシャルワーカーは、仕事を通じこれらの貧困の問題をはじめとする生活問題などと対峙しなければなりません。国際ソーシャルワーカー連盟の定義である「人間の福利の増進を目指して社会の変革を進め、人間関係における問題解決を図り、人びとのエンパワメントと解放を促していく」という原点に立ち、人間が人間らしく豊かに生きられる社会の実現に向けて実践することが求められています。

そして、当協会は、新たな「公益法人」の認可に向けて手続きを進めていきます。

これらのことを踏まえ、今年度も資質向上のための研修活動や公益性を発揮した社会活動を中心に諸活動を展開していきます。

### 2 事務局関係

ア 総会を開催する

イ 理事会を開催する

ウ 公益法人改革に関して準備、検討を行う

エ 他団体との連絡調整を行う

- ① 社団法人日本医療社会事業協会との連絡調整
- ② その他、関係団体との連絡調整

オ 事務所の管理運営を行う

カ ホームページの管理運営を行う

キ その他、必要な活動を行う

### 3 総務部関係

ア 会員情報の把握及び会員の拡大を行う

イ ブロック活動を実施する

- ① 研修会・情報交換会等の実施
- ② 幹事の選出
- ③ 協会内各実行委員会の実行委員の選出
- ④ その他

ウ 機関紙「MSW Saitama」を発行する

エ その他必要な活動を行う

### 4 研修部関係

ア 新人研修会を開催する

- ・ 主に経験3年未満の会員を対象に実施する
- ・ 保健医療の現場における社会福祉分野の専門職として最低限の知識・技術を身につける場であるため、新規採用者の受講が望ましい

イ 中堅研修会を開催する

ウ 全体研修会を開催する

エ 学会を開催する

オ ブロック活動を支援する

カ 自主的な研修活動への支援、育成を行う

キ (社)日本医療社会事業協会、厚生労働省等が開催する関係領域についての研修会の紹介及び協力を行う

ク その他、必要な活動を行う

## 5 社会活動部

ア 医療福祉相談会を行う

イ 医療福祉相談会の広報を、埼玉県全市町村及び、各病院・診療所・社会福祉職能団体・社会福祉教育機関に行い、啓発をする

ウ その他、必要な活動を検討し、行う

## 6 財務部関係

ア 会費納入率の向上に努める

イ 適正な予算の執行に努める

ウ 財務事務処理の効率化に努める



# 平成23年度歳入歳出予算

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

単位:円

1 収入の部					
大科目	中科目	前年予算額	予算額	差異	備考
会費収入		4,662,000	4,305,000	▲ 357,000	会費7,000
	1号会員収入	3,710,000	3,710,000	0	530名
	2号会員収入	42,000	35,000	▲ 7,000	5名
	過年度収入	910,000	560,000	▲ 350,000	80口
補助金収入		0	0	0	
	補助金収入	0	0	0	
その他の収入		130,000	130,000	0	
	研修会参加費	100,000	100,000	0	新人研修会参加費等
	相談会協賛費	30,000	30,000	0	
	ブロック助成金返還	0	0	0	
雑収入		800	400	▲ 400	
	利子等	800	400	▲ 400	
	雑収入	0	0	0	
仮払い精算		0	0	0	
当期収入合計(A)		4,792,800	4,435,400	▲ 357,400	
前期繰越収支差額		1,605,048	1,544,821	▲ 60,227	
60周年準備金の一般会計繰入		0	301,758	301,758	
収入合計(B)		6,397,848	6,281,979	▲ 115,869	
2 支出の部					
大科目	中科目	前年予算額	予算額	差異	備考
事業費		4,181,000	4,135,000	▲ 46,000	
	会議会場費	375,000	455,000	80,000	
	旅費交通費	260,000	280,000	20,000	
	通信運搬費	940,000	934,000	▲ 6,000	
	印刷製本費	1,180,000	1,160,000	▲ 20,000	
	消耗品費	60,000	60,000	0	
	備品	20,000	20,000	0	
	謝金	300,000	300,000	0	
	助成金	740,000	640,000	▲ 100,000	
	人件費	200,000	180,000	▲ 20,000	
	会費	21,000	21,000	0	
	渉外費	60,000	60,000	0	
	雑費	25,000	25,000	0	
管理費		2,160,000	2,140,000	▲ 20,000	
	賃借料等	1,350,000	1,350,000	0	
	水道・光熱費	260,000	260,000	0	
	会議会場費	50,000	50,000	0	
	旅費交通費	160,000	160,000	0	
	通信運搬費	85,000	95,000	10,000	
	印刷製本費	10,000	10,000	0	
	消耗品費	35,000	35,000	0	
	備品	90,000	60,000	▲ 30,000	
	人件費	60,000	60,000	0	
雑費	60,000	60,000	0	保険料・司法書士委託料	
予備費		56,848	6,979	▲ 49,869	
	予備費	56,848	6,979	▲ 49,869	
	積立金	0	0	0	
仮払い		0	0	0	
	仮払い	0	0	0	
当期支出合計(C)		6,397,848	6,281,979	▲ 115,869	
当期収支差額		▲ 1,605,048	▲ 1,846,579	▲ 241,531	
次期繰越収支差額		0	0	0	

注1: 当期収支差額=(A)-(C) 次期繰越収支差額=(B)-(C)

注2: この決算書は、「公益法人会計基準」をもとに作成してあります。

\* 基本財産 2,581,589円

\* 専属職員準備 500,000円

\* 60周年準備 101,758円

## 平成 22 年度 役員等一覧表（参考資料）

\* 所属については H22.4 の所属機関名称で記載

### ◎監事

平山 雅康 (自宅会員)  
松本喜恵子 (鴻巣地域包括支援センターこうのとり)

### ◎理事

会長 杉山 明伸 (埼玉県立大学)  
副会長 斎藤恵美子 (厚生連熊谷総合病院)  
副会長 堀口 泰正 (介護老人保健施設やまざくら)  
事務局長 太田由紀子 (さいたま市民医療センター)  
事務局 遠藤 智子 (至聖病院)  
事務局 若林 政典 (埼玉よりい病院)  
総務部長 千賀 英昭 (松伏町地域包括支援センター)  
総務部 金子 千景 (慶和病院)  
研修部長 海津加代子 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)  
研修部 大塚 智秋 (自治医科大学附属さいたま医療センター)  
研修部 榊原 次郎 (霞ヶ関南病院)  
社活部長 小林 明弘 (毛呂病院)  
社活部 平野和香子 (ケアプランたんぽぽ)  
財務部長 加藤 弘衣 (済生会栗橋病院)  
財務部 入田 千代 (春日部市立病院)

### ◎幹事

事務局 城澤 恵 (居宅介護支援事業所太郎)  
総務部 大塚由美子 (三郷中央総合病院)  
総務部 政元 夕佳 (川越市地域包括支援センターみずほ)  
総務部 五十嵐一也 (のぞみ病院)  
総務部 田中 孝治 (深谷赤十字病院)  
総務部 保泉こず恵 (介護老人保健施設ブルミエール)  
研修部 角三 美穂 (介護老人保健施設きんもくせい)  
研修部 竹内 潤子 (済生会川口総合病院)  
研修部 程原 綾 (霞ヶ関南病院)  
社活部 近内 晴美 (笠幡病院)  
社活部 林 聖純 (埼玉医科大学病院)  
社活部 宮田 賢次 (武蔵嵐山病院)  
社活部 吉澤 宏治 (毛呂病院)  
財務部 小池 亜希 (西部総合病院)  
財務部 吉越 千昭 (埼玉社会保険病院)

### ◎所属機関名簿作成協力員

協力員 橋村 健司 (富家病院)